

豊山町・北名古屋市・清須市 認知症啓発事業

# 認知症講演会

「支える側が支えられるとき」～認知症の母が教えてくれたこと～  
講師：藤川幸之助氏（詩人）

豊山町、北名古屋市、清須市の共催により、認知症に関する講演会を開催します。

詩人である藤川幸之助氏が、認知症の親の介護をする中で経験したことについて、詩を交えてお伝えします。認知症の母とそれを支える家族の心の葛藤、悲しさ、混乱、喜びを通して、多くの人に認知症という病気を理解していただくことを目的としています。



写真：読売新聞社提供

▶とき 11月26日（木）午後1時30分～午後3時30分（開場：午後0時45分）

▶ところ 名古屋芸術大学アーツスクエア 大ホール（北名古屋市文化勤労会館）

**入場無料（チケット制 指定席 先着順） 豊山町定員50名**

## 事前にお申し込みが必要です！

▶チケット配布 11月2日（月）から（土日祝日除く）

▶配布時間 午前9時～午後5時15分

▶配布場所 地域包括支援センターあおぞら（役場庁舎東側 保健センター内）

※チケットの配布時、参加される方の氏名、連絡先が必要です。

※送迎が必要な方は送迎バス（役場～会場間を運行）の利用申込も同時にしてください（先着20名）。

※新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて実施します。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止になる可能性があります。

### ▶講演概要

母は60歳の時アルツハイマー型認知症と診断され、84歳で亡くなりました。認知症を患ってからの24年間の母の心の不安、忘却への恐怖、病気による混乱とそれを交えた家族の心の葛藤を通して、認知症という病気や介護について、詩の朗読を交えてお話しします。母の介護の日々を振り返ると、母を支えていたと思っていた私が、実は母に精神的に支えられ、育てられていたと深く感じるのです。

藤川幸之助

### ▶会場案内



▶主催 豊山町・北名古屋市・清須市

▶問合せ 地域包括支援センターあおぞら ☎28・0932